第26回南島原市農業委員会総会会議録

- 1 開催日時 令和2年8月26日(水)午後2時00分～午後3時02分
- 2 開催場所 ありえコレジヨホール2階大会議室
- 3 出席委員 1番 水田 勇 3番 林田康徳 4番 山下勝也 5番 松川 正
 6番 寺田健蔵 7番 植木健太郎 8番 永池弘美 9番 岡本敬一
 10番 平 光正 11番 小川一英 13番 山口繁富 14番 長橋世紀
 15番 太田香代子 16番 多比良豊徳 17番 山本幸彦 18番 中野裕二
 (会長) 中川繁憲
- 4 欠席委員 12番 岩永豊一
- 5 議事録署名委員 15番 太田香代子 17番 山本幸彦
- 6 事務局出席者 松尾 強 柴田勝則 本多 守 中村一郎 円口智仁
 山口梨沙

[日 程]

- 議案第140号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第141号 農地法第5条の規定による許可申請について
議案第142号 農用地利用集積計画の決定について

- そ の 他
- ・農地法第18条第6項の規定による通知について
 - ・使用貸借を解約した旨の通知について
 - ・農地転用許可不要案件届出について
 - ・農地改良等届出について

事務局(〇〇) それでは、定刻となりましたので、ただいまから第26回南島原市農業委員会総会を開催いたします。

本日は、12番岩永委員から欠席の届があっております。まだ出席されていない委員もおられるようですが、出席農業委員数は16名で、過半数には達しておりますので、総会は成立しております。会議規則第5条の規定によりまして、会長が議長となり議事を進行いたしますので、よろしく願いいたします。

議 長 改めまして、こんにちは。

本日は、第26回南島原市農業委員会総会ということでご案内申し上げましたところ、皆様には大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

今年も厳しい暑さが続いておりますが、委員の皆様には、酷暑の中、農地パトロールに取り組んでいただき、大変お疲れさまでございます。

新型コロナウイルスの感染症の発生が市内で確認されました。新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの軽減を図るため、会場の広いありえコレジヨホールに移し、席順を変更して、また、農地利用最適化推進委員の方につきましては、議案の審議につき意見を述べる必要がある委員の方のみ出席をしていただいております。

さて、例年でありますと、農業者年金加入推進大会を開催するところでありましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの軽減を図りながら、どのような形で開催できるか、代替の会議も視野に入れながら、総会終了後に年金部会を開催し、検討したいと思っております。

また、8月21日に計画されておりました県南地区農業委員研修につきましても、長崎県農業会議と協議をしながら、市単独で開催する方向で検討をしております。そのときには参加のほどよろしく願いいたします。

それでは、事務局長から、農業委員18名中、出席委員16名との報告があり、総会開催に必要な過半数に達しておりますので、総会は成立することを宣言いたします。

それでは、議事録署名人に15番太田委員、17番山本委員を指名し、ただいまから議案の審議に入らせていただきます。

それでは、**議案第140号 農地法第3条の規定による許可申請について** 番号1より説明を事務局からお願いします。

事務局(〇〇) 議案第140号 農地法第3条の規定による許可申請について、議案の2ページをお願いいたします。

(議案第140号 番号1～3を朗読)

以上、農地法第3条の許可基準の農地法第3条第2項第1号の農地取得後全ての農地等の耕作を効率的に行うと認められない者、第3号の農地所有適格法人要件、第4号の農作業に常時従事すると認められない者、第5号の下限面積を下回る場合及び第7号の周辺の地域における効率的かつ総合的な利用に支障を生ずるおそれがあると認められるという場合ですが、いずれの案件も許可基準を満たしているものと思われまます。以上でございます。

議長 説明が終わりましたが、農地法第3条の許可申請についても、現地調査を踏まえて審議しなさいということになっております。1番、2番とも深江の案件ですけれども、〇〇番〇〇委員、深江の案件、いかがでしょうか。

〇〇番〇〇委員 問題ありません。

議長 2番に対しても会社法人になっておりますけれども、よろしいでしょうか。

〇〇番〇〇委員 問題ございません。

議長 3番については、口之津の案件で、土地の表示が口之津となっておりますけれども、〇〇番〇〇委員、いかがでしょうか。

〇〇番〇〇委員 大丈夫です。問題ありません。

議長 よろしいでしょうか。

全体で何かご意見等ありませんか。

〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。2番の案件ですけれども、新規に法人を設立して、農業参入をするということで法人〇〇ですかね、作付作物を見ると、バナナ、オリーブということで、多分すぐ収穫というのが難しいのではないかと考えています。経費はかかっても収入が先になるということで、ゴーヤはうまくできればすぐ収益につながるとは思いますですけれども、そのところはど

う考えて参入されるのか、それと、もし差し支えなければ、その会社はどういった会社なのかをお聞かせ願えればと思います。

議長 事務局、よろしいですか。説明をお願いします。

事務局(〇〇) 〇〇につきまして若干調査をさせていただいています。まず、作物名のバナナですが、今、農林課のほうでも推奨されている作物というふうに聞いております。バナナの場合ですが、苗木を購入し、苗木を植え付けて9か月後にまず1回目の収穫があり、その後は、1年に2回、6か月後、6か月後にずっと収穫ができるというバナナだそうです。ハウスで育成するわけですが、ハウス加温が必要となっております、大体1反当たり200本ぐらい植付けの予定ということです。

あと、若干流通経路は今から探されるとのことですけれども、1本の単価とか、一株では大体160本ぐらいを予定しているということなんです、販売単価につきましては、想定の値段ですけれども、1本375円からというふうに想定しているということです。これが無農薬で栽培して皮ごと食べられる特殊なバナナだそうです。ただこれが3年ごとに植え替えが必要だというふうに聞いております。

あと、すぐに生産量が上がってくるのがゴーヤだけだと思います。ゴーヤとバナナだけだと思います。オリーブにつきましては、皆様ご存じのとおり、植え付けて1年目とか2年目ではなかなか商品にはならないというふうに思っております。以上です。

議長 よろしいでしょうか。

〇〇番〇〇委員 ありがとうございます。私の勉強不足でバナナがそんなに早く収穫ができると思っていませんでしたので、どんなバナナかできたら買って食べてみたいと思います。

議長 よろしいですか。

〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。このバナナを栽培するハウスは、既存のハウスを使わずとか、それとも新規にハウスを建ててさすのか聞きたいと思います。

議長 事務局、よろしいですか。

事務局(〇〇) すみません。そこまでは調査はしておりませんが、この〇〇の代表の方が、農林課と調整をされておまして、大体バナナ自体が成長したときに3メートルから4メートルの高さになるそうです。既存のハウスというのが、端のほうはどうしても3メートルちょっとしかないものですから、端々には植えられないでしょうから、ハウスにつきましても、もうちょっと違うタイプのハウスが必要なんじゃないかなと思っておりますが、既存であるのかどうかまでは調査しておりません。以上です。

議長 よろしいでしょうか。

〇〇番〇〇委員 ただ新規の場合、投資がかなり金額がかかると思うんですけれども、一応分かりました。

議長 これ、譲渡人と譲受人の法人の代表者は親子関係だと聞いておまして、〇〇番〇〇委員、この詳しい何か情報がありましたらお伝え願えればと思いますけれども。

〇〇番〇〇委員 譲渡人の〇〇さんは、〇〇という会社を経営されておまして、その息子さんが代表をされる法人が今回営農計画書を出されたということです。

議長 先ほど〇〇委員から質問があったんですけれども、ハウスは既存のハウスは今ないということでもよろしいですか、新しく建てられるということでしょうか。

〇〇番〇〇委員 ちょっとそこは見ておらんとですよね。すみません。

議長 分かりました。

親子関係で〇〇さんのほうも農地のほうが1町7反ぐらい、そのうちの6反ぐらいを会社の方に貸して栽培されるということです。

ほかに何かご質問ありませんか。

(「なし」との声)

議長 ほかに意見がないようでしたら、申請どおり許可することに異議ありませんか。

(「異議なし」との声)

議長 異議なしと認め、よって、申請どおり許可することに決定いたします。

次に、**議案第141号 農地法第5条の規定による許可申請について** 番号1より事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 議案第141号 農地法第5条の規定による許可申請について、資料の4ページをお願いいたします。

1番、深江町の〇〇さんより深江町の〇〇さんへ、これは親子関係です。土地の表示、深江町〇〇外1筆の合計231平米、転用目的は一般住宅用地です。現在、両親と同居のため、申請地を父より借り入れ、持家を建築したいということです。許可後20年間の使用貸借権となっています。申請地は農業振興地域内の農用地外となっています。

本案件の農地区分は、市街化の著しい区域に近接する区域内にある農地の区域で、その規模が10ha未満に該当しますので、第2種農地とされます。木造平屋建て、建築面積は96.05平米です。雨水は既存の建物敷地を通過して道路側溝へ放流され、汚水・生活雑排水は合併浄化槽を通じて道路側溝へ放流予定です。資金は全て借入金で賄われます。以上でございます。

議長 この案件の現地調査結果報告、〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。8月24日午前9時20分頃から西有家の〇〇委員と深江の〇〇委員、事務局3名で現地調査に行っていました。場所は深江町を島原方面に行きますと〇〇があります。そこから海岸のほうへ200mぐらい至ったところにあります。

この〇〇さんはイチゴ農家で、この〇〇さんという人の子供さんがほかのところに就職し、暮らされていたそうですが、コロナのことで仕事があまりよくないということで、今回、息子さん夫婦が帰ってくるということでした。そのため家を建てたいということで今回申請されました。周辺は農地の中に住宅が点在するような地域です。事務局からも説明があったように、日照に関しては、北西側は市道であり、南西側は写真でもありますように住宅ですね。北東側及び南東側には隣接地が10m以上離れていますので、日照の影響は少ないと思います。

また、汚水は合併浄化槽を通して、既存の宅地を経由して市道の側溝に流すということでした。それで雨水は自宅の敷地内を通過して、自宅のすぐ向こうにまた市道があって、その市道に流すということでした。写真で分かりますように立派な家があって、今回自ら家を建てるということですから、やむを得ないかなと見てまいりました。皆様のご審議をお願いします。

議長 ありがとうございます。

ほかの委員さんから何かご意見、ご質問等ありませんか。

(「なし」との声)

議長 意見がありませんので、許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声)

議長 異議なしと認め、よって、許可相当として県へ進達いたします。

次に、番号2について、事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 資料5ページをお願いいたします。

番号2、大阪府の〇〇さんより西有家町の〇〇さんへ、土地は西有家町〇〇、畑の232平米です。転用の目的は一般住宅用地です。現在住んでいる住居が手狭になり、新築移転したいということです。権利の内容としましては、所有権の移転を売買で考えていらっしゃいます。申請地は農業振興地域内の農用地外となっています。

本案件の農地区分は、おおむね500m以内に南島原市役所の西有家庁舎がありますので、第2種農地であると思われます。現在の住居が手狭になり木造2階建て、建築面積87.36平米の住宅を建築される予定です。雨水は道路側溝へ放流し、汚水・生活雑排水は合併浄化槽を通じて道路側溝へ放流予定です。資金は全て借入金で賄われます。以上でございます。

議長 この案件の現地調査の結果を〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。8月24日の10時30分より、事務局3名、それから〇〇委員、それから〇〇委員、それで私と6名で現地調査を行いました。場所は西有家町の庁舎から南に国道を入っていきますと〇〇がございしますが、〇〇の入り口を入らずにカーブを回って〇〇がございしますが、〇〇のちょっと東側に位置するところでございます。

本案件の場所の周りは、北側、東側、南側、周りが全部宅地化されておりまして、日照権の問題とか、それから市の決められた宅地に対する建物の建蔽率のパーセントもクリアしているということで、建設自体については問題なかろうと思ってまいりました。

それから、排水につきましては、市道の入り口のほうに合併浄化槽を据えられて、それから側溝に流すというようなことで、排水の面につきましても問題がないだろうと考えておりますが、皆さん方のご審議、どうかよろしくをお願いいたします。以上です。

議長 ありがとうございます。

ほかの委員さんから何かご意見、ご質問等ありませんか。

(「なし」との声)

議長 ご意見がありませんので、許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声)

議長 異議なしと認め、よって、許可相当として県へ進達いたします。

次に、番号3について、事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 資料の6ページをお願いいたします。

番号3、西有家町の〇〇さんより西有家町の〇〇さんへ、土地は西有家町〇〇、地目は田で、7.14平米です。転用の目的は進入路用地となっており、申請地を買い受け、申請地の先にある農地への進入路として利用したいということです。権利内容は、許可後、売買の所有権移転となっています。農業振興地域内の農用地外となっており、また、右側の図のとおり、隣接地、〇〇、雑種地7.57平米と一体的に利用される予定となっています。

本案件の農地区分は、おおむね500m以内に南島原市役所西有家庁舎がありますので、第2種農地であると思われます。申請人の農地、現在は水稻を作付されておりますが、農地への進入路として整備し、今後も適正に農地を管理するため必要となると思われます。申請地の仕上げですが、コンクリート舗装の予定で、水路の部分につきましては、コンクリート蓋及びグレーチング蓋を設置する予定で、建設部管理課では占有の申請があれば許可は見込めるとのことです。資

金は自己資金で賄われます。以上でございます。

議長 この案件の現地調査の結果を〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。8月24日の10時10分から現地調査を事務局3名、それから〇〇委員、それから〇〇委員さん、私の6名で現地調査を行いました。場所は西有家庁舎の前の市道を〇〇方面に大体500mぐらい行ったところですが、すぐ先の東側は〇〇川というようなところがございます。現地は〇〇のちょっと下ということで、本人から言えば今まで〇〇の敷地から入っていたんですけども、直接道路がないため、畑に入る道路を造りたいという希望で申請されたものと思います。前が雑種地、それから里道があって、それから水路があって、それから農地が続いているわけですが、今後、土地を有効利用するためには、作業道を整備したほうがいいと私も思います。

それから水路でございますが、水路組合の承諾は認められたということでございますので、何ら問題はなかろうと考えます。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

ほかの委員さんから何かご意見、ご質問等ありませんか。

(「なし」との声)

議長 意見がありませんので、許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声)

議長 異議なしと認め、よって、許可相当として県へ進達いたします。

次に、番号4について、事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 資料の7ページをお願いいたします。

譲渡人、南有馬町の〇〇さん、譲受人、西有家町の〇〇さん、親子関係です。土地の表示、南有馬町〇〇、畑の319平米、転用の目的ですが、一般住宅用地となっています。現在借家住まいのため、申請地を父より借り入れ、持家を建築したいということです。権利内容は許可日より永年の使用貸借権を結ばれる予定です。申請地は農業振興地域内の農用地外の土地となっています。

本案件の農地区分は、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地に該当しますので、第2種農地と思われます。建物は木造平屋建て178.45平米の建物となります。雨水は北側及び西側にU字溝を配置され、東側は既存の水路を利用し、道路側溝へ放流予定される予定です。汚水・生活雑排水につきましては、合併浄化槽を通じて道路側溝へ放流予定です。資金は全て借入金で賄われます。以上でございます。

議長 この案件の現地調査の結果を〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。8月24日の15時30分頃より〇〇委員、〇〇委員と事務局3名で見てまいりました。場所は南有馬の〇〇のほうに向かう道で、国道から入りまして、1キロ弱のところにあります。今の写真のところから入り口になるということで、削られてスロープ状に入り口を造られるということで、矢印のところ側に側溝があるのでそこに流されていくということでした。あと北側と南側、北側に擁壁を造って危なくないようにするというお話でした。北側も西側もお父さんの土地なので、何も問題はないと思います。以上です。

議長 ありがとうございます。

これも切土をして建てるということですね。分かりました。

現地調査員からの報告でしたが、ほかの委員さんから何かご意見、ご質問等ありませんか。

(「なし」との声)

議長 ご意見がありませんので、許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声)

議長 異議なしと認め、よって、許可相当として県へ進達いたします。

次に、**議案第142号 農用地利用集積計画の決定について** 事務局より説明をお願いします。
事務局(〇〇) 資料の8ページをお願いいたします。

議案第142号 農用地利用集積計画の決定について説明いたします。

今月の利用集積計画ですが、賃貸借権が新規91件、23万5,744平米、再設定が9件の2万7,576平米の合計100件の26万3,320平米です。

今月はコロナ対策とした支援事業が始まることなどが関連し、新規申請が増えているものと思われま

す。
使用貸借権が新規のみの7件、1万4,700平米、所有権移転が9件の1万2,033平米となっています。

それでは、個別の案件について朗読いたします。

議長 ちょっとご了解していただきたいと思います。賃借権に関して、先ほど事務局から91件と非常に増えておりますので、貸付人と借受人と簡略して、住所と名前と、あとは土地の表示、面積はご覧いただくように、朗読を割愛させてよろしいでしょうか。

(「はい」との声)

議長 じゃ、そのように簡略して説明をお願いします。

事務局(〇〇) それでは、資料の修正をお願いしたいと思います。

まず、14ページになりますが、14ページの62番のところ。土地の表示が西有家町〇〇〇というふうになっていますが、これが〇〇番1という枝番がつかます。

続きまして、次が16ページになりますが、16ページの75番、貸付人の住所ですが、口之津町〇〇となっていますが、これも枝番がついて〇〇番地2となっています。修正をお願いします。

それと17ページですが、92番を削除願います。

それと19ページですが、19ページの104番、これも土地の表示ですが、西有家町〇〇〇となっていますが、これは3行上に〇〇というのがあると思うんですが、〇〇に修正をお願いしたいと思います。

それでは、賃貸借権のほうより読み上げをさせていただきます。会長が言われたとおり、貸付人、借受人のみの朗読をさせていただきます。

(議案第142号 賃貸借権 番号1~91新規設定、使用貸借権 番号102~108新規設定、所有権移転 番号109~117を朗読)

以上の案件につきまして、農業経営基盤強化促進法第18条第3項第1号、第2号、第3号及び第4号の各号の要件を満たしているものと思われま

す。
議長 ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等を伺うところでありますが、12ページの番号47、48、13ページの51、52は、出席委員が関係する案件でありますので、その分を除いてご意見、ご質問等はありませんか。

〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 西有家の〇〇さんですかね。

議長 番号は何番ですか。

〇〇番〇〇委員 〇〇番ですか。10ページの〇〇番、〇〇さんが結構借りられていると思うんですけども、経営面積が29アールというのはどういうことですかね。

事務局(〇〇) お答えいたします。現在の本人の農地台帳の経営面積が、29アールということでございます。以上でございます。

議長 西有家は下限面積は30アールですか。

利用権設定するとそのようになるということですか。よろしいでしょうか。

〇〇番〇〇委員 分かりました。

議長 〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。90件ちょっと出ておりますが、コロナ対策ということだったから多分こういうふうに出てきたと思うんですけども、たまたま、農協のほうからこれに対する説明会をするということで案内が来ていたんですが、今こうやって申請して、多分間に合うからここに出てきたんだろうとは思いますが。これだけ出てくるとまた事務局さんも次から次に忙しくはなるとは思うんですが、こういうのを見ると日頃からこういう設定がなされていないというのが表れではないかと思えます。自分としては、知り合いとかが町内でできる分は、自分やったらこうやって農業委員会を通して、貸借をするように案内しているんですが、今からもっと注意して指導をしていただきたらと思えます。以上です。

議長 ありがとうございます。

このたびの事業は、農地台帳を基準とするとなっておりますので、出てきたんじゃないかと思えますので、それだけではないと思えますけれども、あまりにもこういう案件が上がっておりますので。

ほかにありませんか。

(「なし」との声)

それでは、次に、番号47、48、51、52を審議したいと思いますけれども、農業委員会に関する法律第31条の規定により、除斥が必要となりますので、〇〇番〇〇委員の退場を求めます。

———— 〇〇番〇〇委員退席 ————

議長 番号47、48、51、52についてご意見、ご質問等ありませんか。

(「なし」との声)

議長 〇〇委員の入場を求めます。

———— 〇〇番〇〇委員入席 ————

議長 ご意見がありませんので、議案第142号 農用地利用集積計画は承認することに決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声)

議長 異議がないようですので、農用地利用集積の計画を承認することに決定いたします。

次に、21ページは、農地法第18条第6項の規定による通知でありますので、ご覧ください。

22ページの使用貸借を解約した旨の通知でありますので、ご覧ください。

次に、23ページ、**農地転用許可不要案件届出について** を議題とします。番号1より事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 資料の23ページをお願いいたします。

届出人は、深江町の〇〇さんです。土地は深江町〇〇、畑の414平米のうち78平米です。転用の目的は農業用倉庫の用地となっています。平成15年7月に農業用倉庫を建築し、農機具置場として利用されています。届出地は農業振興地域内の農用地外となっており、始末書が添付されています。以上です。

議長 この案件の現地調査結果を〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。この案件はさっきの議案141号の番号1の深江の案件と同じ世帯であります。8月24日午前9時20分頃から〇〇委員、〇〇委員、事務局3人と現地を見てまいりました。写真でも見て分かりますように、平成15年頃から農業用倉庫として利用しておられたということです。敷地内にありますし、日照に関して問題はないと思います。また、雨水は敷地内の庭からすぐ、隣接した市道の側道があるということで、やむを得ないかなと見てまいりました。以上です。

議長 現地調査員からの報告ですが、ほかの委員さんから何かご意見、ご質問等ありませんか。
(「なし」との声)

議長 ご意見がありませんので、異議なしということで、届出を受理したいと思います。

次に、**農地改良等届出について** 事務局より説明をお願いします。

事務局(〇〇) 資料の24ページをお願いいたします。

番号1、届出人は布津町の〇〇さんです。土地は布津町〇〇外2筆です。そのうち筆界は東西方向にあるのですが、畑自体の圃場区画は南北にわかれているような形になっております。右側の図面が字図になります。それぞれ3318番の2が1、250平米のうち380平米、3318番の3が1、205平米のうち450平米、3335番の1が844平米のうち380平米となっております。合計で3、199平米のうち、今回1、210平米を申請されています。

届出の事由ですが、周囲の農地より低いことから雨水の流入を防ぐため、〇〇地区排水路工事による掘削土を利用してかさ上げし、雨水の流入を防ぐということです。申請地届出地は農業振興地域内の農用地となっており、現在、着手されていますので、始末書を添付していただいております。以上です。

議長 この案件の現地調査の結果を〇〇番〇〇委員からお願いします。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。8月24日午前9時40分頃から、〇〇委員、〇〇委員と事務局3名で現地を見てまいりました。本当にこの申請地の北側の水路の改良工事が行われておりまして、また、広域農道の暗渠の付け替え工事のため、この申請地の一部が仮設の農道となっております。場所は布津と深江のちょうど境になります。ここは広域農道の下の暗渠が小さいために、大雨が降ったときに申請地は今まで2回ほど冠水被害を受けられておりますので、この際、工事がありますので、それに附帯してかさ上げしたいということでした。以上です。

議長 現地調査員からの報告ですが、何か皆さんからご意見、ご質問等ありませんか。
〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 〇〇番〇〇です。これは公共工事だと思うのですが、私もうちの近くで何年前にあったときに業者の方にご相談しましたら、その業者の方が、ちゃんと申請をしないとできませんよと、私は注意されました。ですから、そういう内容をちゃんとしてほしいなと思います。以上

です。

議長 そうですね。これは一時転用するということですね。ということですね。

〇〇番〇〇委員。

〇〇番〇〇委員 これは、始末書添付となっているのですけれども、申請者が申請する前に、工事関係者が、黙って、表土を剥いでいたそうですよ、それで結局始末書を書かれることになったそうです。

議長 だから一時転用申請をしてですね。工事をする人が一時転用を出して許可を受ける必要がある。

〇〇番〇〇委員 それは工事関係者が申請をするのですか。

議長 〇〇さんは始末書が必要です、業者から一時転用の申請をする方法もあります。

〇〇番〇〇委員 分かりました。

議長 それと、この写真は、高低差が分かるようなそういう写真の撮り方をしてもらったほうが、上から写真を撮ってもどれぐらいの高低差があるのか分からないので、分かるような写真を撮影をしてもらいたいですね。

議長 その一時転用では、そういう指摘があったとおりに指導のほうをよろしくお願ひしたいと思えます。この業者にもそういうのが必要だということをさらに申し伝えていただきたいと思えます。以上で、議案の審議を終了いたします。